



評価結果

利用者調査と事業評価(組織マネジメント項目・サービス項目)の評価手法

評価結果全体版 評価結果概要版 ※印刷してご活用いただけます。

令和06年度（2024年度）認可保育所

法人名称	社会福祉法人神教福祉会
事業所名称	ぶどうの木保育園
評価機関名称	特定非営利活動法人 市民福祉ネットワーク多摩

第三者評価結果の構成 見たい内容をクリックすると該当部分へジャンプします。

- ◆ 事業者の理念・方針 ◆ 全体の評価講評 ◆ 事業者が特に力を入れている取り組み ◆ 利用者調査結果 ◆ 組織マネジメント分析結果
- ◆ サービス分析結果 ◆ 事業者のコメント

事業者の理念・方針、期待する職員像

理念・方針	
事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）	1)神教福祉会ミッションの職員への浸透及び保護者からの共感への働きかけを強める。 2) 経営基盤の確立及びBCPプランの明確化を推進する。 3) 保育園の地域との共生（BCPプランの一環としての防災井戸設置を地域の方々にも広報する） 4)保育士等キャリアアップ研修事業者としての活動を深めていく。 5)児童発達支援事業開始への取り組みを進めていく。
期待する職員像	
職員に求めている人材像や役割	・ ミッションの理解を深めることのできる職員。 ・ 理解したミッションを行動によって実践できる職員。 ・ この理解と行動をPDCAサイクルによって深めていくことのできる職員。 ・ 結果として、自分自身のキャリアパスや組織の理解を深め、組織理解力が向上していく職員。
職員に期待すること（職員に持って欲しい使命感）	・ 子どもの笑顔について理解する。 ・ イエス・キリストの愛について理解する。 ・ 平和を創りだすことについて理解する。 ・ 上記のミッションを理解しながら実践し、実践しながら理解を深めるPDCAサイクルを機能させる職員となる。

[このページの一番上へ](#)

全体の評価講評

▶ 詳細はこちらから

特に良いと思う点

- 経営層は園の理念を明確に示し、着実な展開を図り、事業を拡充している
- 園と保護者の信頼関係を築き、子どもが健やかに安心して遊び、生活できる保育環境を整えている
- 職員は園の掲げる理念に沿って職務に取り組み、互いを尊重する職員集団としてのチームワークを形成している

さらなる改善が望まれる点

- 職員の個々の能力の向上のために、リーダー層の役割が期待される
- 職員は保護者の要望や願望に対して、個々の事例やその背景を受け入れ、的確な対応能力の向上が望まれる
- 新園庭の設置をきっかけとして、園が目指す地域貢献と保育事業を広く知らせる取り組みが望まれる

[このページの一番上へ](#)

事業者が特に力を入れている取り組み

▶ 詳細はこちらから

- ★ 地域や社会の状況を把握し、地域防災拠点計画をはじめ今後に向けた課題を検討している
- ★ 子どもが主体的に遊びや活動を楽しめるよう保育を工夫している
- ★ 様々な方法や機会、デジタルツールを活用して保護者支援に取り組んでいる

[このページの一番上へ](#)

利用者調査結果

▶ 詳細はこちらから

調査概要

- 調査対象：在園児の保護者。(対象は家庭数)

(複数のお子さんが通園されている場合には、年齢の低いほうのお子さんについて回答を得る。)

利用者総数(園児数)：89名

世帯数(保護者)：79世帯
- 調査方法：アンケート方式

無記名アンケート方式。

標準項目についてA3版の両面印刷した解答用紙、および評価案内のリーフレットを返信用封筒に同封して、園職員を通じ保護者に配布した。匿名性確保のため園での回収は行わず、全て保護者からの直接投函とし、当法人にて回収・集計を行った。
- 利用者総数：89人

● 利用者家族総数(世帯)：79世帯

● 共通評価項目による調査対象者数：79人

● 共通評価項目による調査の有効回答者数：53人

● 利用者家族総数に対する回答者割合(%)：67.1%

● 調査項目：[共通評価項目](#)

※読み上げソフトをご利用のかたへ
パーセンテージの読み上げは「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「無回答」の順番で読み上げられます。

有効回答者数/利用者総数
53/89

1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	はい 94%	どちらともいえない 6%
	□いいえ：0% □無回答・非該当：0%	
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	はい 96%	
	□どちらともいえない：4% □いいえ：0% □無回答・非該当：0%	
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	はい 96%	
	□どちらともいえない：4% □いいえ：0% □無回答・非該当：0%	
4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	はい 72%	どちらともいえない 19% いいえ 9%
	□無回答・非該当：0%	
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	はい 79%	どちらともいえない 8% 無回答・ 11%
	□いいえ：2%	
6. 安全対策が十分取られていると思うか	はい 75%	どちらともいえない 19%
	□いいえ：4% □無回答・非該当：2%	
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	はい 83%	どちらともいえない 15%
	□いいえ：2% □無回答・非該当：0%	

8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	はい 89%	どちら 8%	□いいえ：4% □無回答・非該当：0%	
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	はい 91%	どちら 9%	□いいえ：0% □無回答・非該当：0%	
10. 職員の接遇・態度は適切か	はい 89%	どちら 8%	□いいえ：4% □無回答・非該当：0%	
11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	はい 87%	どち 6%	無回 6%	□いいえ：2%
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	はい 64%	どちら 8%	いい 6%	無回答・非該当 23%
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	はい 92%			□どちらともいえない：4% □いいえ：4% □無回答・非該当：0%
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	はい 83%	どちら 9%		□いいえ：4% □無回答・非該当：4%
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	はい 87%	どちら 9%		□いいえ：4% □無回答・非該当：0%
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	はい 66%	どちらともい 17%	いい 9%	無回答 8%
17. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか	はい 49%	どちらともい 15%	いい 9%	無回答・非該当 26%

[このページの一番上へ](#)

評点のレーダーチャートを表示する

組織マネジメント分析結果

←クリックすると詳細が表示されます。

サービス分析結果

評価項目の評点

評価項目には、2から6個標準項目が設定され、その標準項目の内容が実施できている場合は●、実施できていない場合は●で表示されます。

サブ カテゴリー	1. サービス情報の提供	サブカテゴリーごとの 標準项目实施状況	4/4
評価項目	1. 利用希望者等に対してサービスの情報を提供している		
【講評】 詳細はこちら		評点の内容 ▶ 詳細はこちらから	
サブ カテゴリー	2. サービスの開始・終了時の対応	サブカテゴリーごとの 標準项目实施状況	6/6
評価項目	1. サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている		

評価項目	2. サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 入園にあたり園の基本事項を説明して同意を得ている 入園時子どもの不安やストレスの軽減に配慮している 卒園後の支援の継続に配慮している 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから		
サブ カテゴリ	3. 個別状況の記録と計画策定	サブカテゴリごとの 標準項目実施状況 13/13
評価項目	1. 定められた手順に従ってアセスメント（情報収集、分析および課題設定）を行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している	
評価項目	2. 全体的な計画や子どもの様子を踏まえた指導計画を作成している	
評価項目	3. 子どもに関する記録を適切に作成する体制を確立している	
評価項目	4. 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 子ども一人ひとりに関する必要な情報を把握し記載している 全体的な計画や子どもの実態、子どもを取り巻く状況を踏まえた指導計画を作成している 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化し、理解を深めている 評点の内容 ▶ 詳細はこちらから		
サブ カテゴリ	4. サービスの実施	サブカテゴリごとの 標準項目実施状況 36/36
評価項目	1. 子ども一人ひとりの発達の状態に応じた保育を行っている	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 子ども一人ひとりの全体的な姿に合わせて個々に適した生活ができるようにしている 子どもが主体的に過ごせるように環境を整えている 職員間で定期的に振り返りや見直しなど積極的に話し合いを行っている		
評価項目	2. 子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 登降園時に子どもの様子を保護者と伝えあっている 発達に応じて基本的な生活習慣が身につくように個々に援助している 午睡や休息は子どもの必要に応じて対応している		
評価項目	3. 日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 子どもが主体的に遊べる環境や集団活動にとりくんでいる 戸外での活動を通して季節の自然物にふれる活動をおこなっている 子どもが生活や遊びの中で自分の気持ちを表現したり、調整できるよう配慮している		
評価項目	4. 日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している	
【講評】 詳細はこちら ● ● みんなで協力してやり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している 子どもの行事の取り組みについて保護者の理解を得るための工夫をしている		
評価項目	5. 保育時間の長い子どもが落ち着いて過ごせるような配慮をしている	
【講評】 詳細はこちら ● ● 保育時間が長い子どもが落ち着いて過ごせるように配慮している 保育時間の中で保育形態が変わる場合にも安心して過ごせるようにしている		
評価項目	6. 子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している	
【講評】 詳細はこちら ● ● ● 子どもが楽しく落ち着いて食べることができるように環境を整えている 食についての関心が深められるような取り組みをしている 保護者や地域の多様な関係者との食に関する取り組みを行っている		

評価項目	7. 子どもが心身の健康を維持できるよう援助している	
【講評】 詳細はこちら 子どもが健康に過ごせるように環境を整えている 保護者と連携をとって子どもの健康維持に取り組んでいる 個別に援助が必要な子どもに専門機関等の連携に基づく対応をしている		
評価項目	8. 保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている	
【講評】 詳細はこちら 個々の保護者の状況を考慮した支援を心がけている 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている 保護者同士が交流できる機会を設けている		
評価項目	9. 地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている	
【講評】 詳細はこちら 地域資源を活用し、子どもが多様な体験ができる機会をつくっている 子どもが地域の人と交流できる機会をつくっている		
評価の内容 詳細はこちらから		
サブ カテゴリー	5. プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	サブカテゴリーごとの 標準項目実施状況 5/5
評価項目	1. 子どものプライバシー保護を徹底している	
評価項目	2. サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している	
【講評】 詳細はこちら 子どものプライバシー保護を徹底している 子ども一人ひとりを尊重した保育を行っている 虐待防止や育児困難家庭への支援について職員の理解を深めている		
評価の内容 詳細はこちらから		
サブ カテゴリー	6. 事業所業務の標準化	サブカテゴリーごとの 標準項目実施状況 5/5
評価項目	1. 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている	
評価項目	2. サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている	
【講評】 詳細はこちら 業務について必要なマニュアルを整備して基本事項や対応手順を明確にしている 基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案を反映している		
評価の内容 詳細はこちらから		

[このページの一番上へ](#)

事業者のコメント

*以下の項目は事業者によって、自ら更新される情報です。

[このページの一番上へ](#)

評価者	修了者No.H0802058 修了者No.H2201065 修了者No.H2301073
評価実施期間	2024年9月1日～2025年2月3日